

令和3年度初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座について

※教科をクリックすると、該当教科の実施要項を見ることができます。

講座番号 104 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座 a

105 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座 b

106 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座 c

107 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座 d

講座番号	104	体 系 区 分	基 本 研 修	主 催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座 a 実施要項					
講座のねらい	京都の伝統にふれる体験を通して、「ふるさと京都」について学び、伝統や文化に関する学習等につなぐ視点をもつ。				
京都府教員等の 資質能力の 向上に関する 指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：京都ならではの教育 ・京都の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。				
受 講 対 象	初任者研修対象教諭（中学校A、義務教育学校後期課程A、高等学校A） ※該当者は全員受講すること。				
受 講 者 数	127名				
日 時	令和3年 7月27日（火） 10：30～17：00				
会 場	京都伝統工芸大学校（南丹市園部町二本松1－1）				
10:30 10:45 12:00 13:00 15:45 17:00	講義題等		内 容		
	挨拶	京都伝統工芸大学校	校 長	新 谷 由貴代	
	講 義	ふるさと京都に息づく伝統と文化	・「ふるさと京都」の伝統や文化についての理解を深め、教育内容の充実、学校での授業に生かす。		
		京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健	
	実 習	体験活動・施設見学	・グループごとに体験活動及び施設見学を行い、伝統や文化を尊重する心や態度を育む教育活動及び教材の開発や活用について学ぶ。		
		京都伝統工芸大学校 京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健 各 担 当	
	研 究 協 議	講義・体験をどのように生かすか	・講義や体験を教育現場に生かす視点を協議し、今後の指導の見通しを持つ。		
		京都伝統工芸大学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 授 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究員 研究員 教師力向上アドバイザー 教師力向上アドバイザー 教師力向上アドバイザー	工 藤 良 健 島 田 祐 里 田 村 知 史 堀 川 泰 雅 山 崎 亮 太 中 友 明 竹 尾 章 彦 越 智 雅 之	
	そ の 他				
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスク着用、手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……タオル、飲料、昼食（学内での不要な接触を避けるため、必ず持参してください。） ・注意点……事前に京都伝統工芸大学校のホームページを参照し、施設の概要を把握しておいてください。 更衣時の密を避けるため、更衣は行いません。実習に適した服装で、来校してください。（自家用車での来校はできません。） ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	105	体 系 区 分	基 本 研 修	主 催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座b 実施要項					
講座のねらい	京都の伝統にふれる体験を通して、「ふるさと京都」について学び、伝統や文化に関する学習等につなぐ視点をもつ。				
京都府教員等の 資質能力の 向上に関する 指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：京都ならではの教育 ・京都の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。 ・京都の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深め、給食の献立の作成や食に関する指導と関連付けられる。				
受 講 対 象	初任者研修対象教諭（小学校A、義務教育学校前期課程A） 新規採用者（幼稚園等教諭、養護教諭、栄養教諭及び実習助手） ※該当者は全員受講すること。				
受 講 者 数	113名				
日 時	令和3年 7月28日（水） 10：30～17：00				
会 場	京都伝統工芸大学校（南丹市園部町二本松1－1）				
10:30 10:45 12:00 13:00 15:45 17:00	講義題等		内 容		
	挨拶	京都伝統工芸大学校	校 長	新 谷 由貴代	
	講 義	ふるさと京都に息づく伝統と文化	・「ふるさと京都」の伝統や文化についての理解を深め、教育内容の充実、学校での授業に生かす。		
		京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健	
	実 習	体験活動・施設見学	・グループごとに体験活動及び施設見学を行い、伝統や文化を尊重する心や態度を育む教育活動及び教材の開発や活用について学ぶ。		
		京都伝統工芸大学校 京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健 各 担 当	
	研 究 協 議	講義・体験をどのように生かすか	・講義や体験を教育現場に生かす視点を協議し、今後の指導の見通しを持つ。		
		京都伝統工芸大学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 授 主任研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究員 研究員 教師力向上総括アドバイザー	工 藤 良 健 芦 田 有 一 島 田 祐 里 田 村 知 史 岩 崎 佳 子 市 原 麻衣子 堀 川 泰 雅 山 崎 亮 太 高 光 宗 是	
	そ の 他				
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスク着用、手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……タオル、飲料、昼食（学内での不要な接触を避けるため、必ず持参してください。） ・注意点……事前に京都伝統工芸大学校のホームページを参照し、施設の概要を把握しておいてください。 更衣時の密を避けるため、更衣は行いません。実習に適した服装で、来校してください。（自家用車での来校はできません。） ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	106	体 系 区 分	基 本 研 修	主 催	京都府総合教育センター	
令和3年度 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座c 実施要項						
講座のねらい	京都の伝統にふれる体験を通して、「ふるさと京都」について学び、伝統や文化に関する学習等につなぐ視点をもつ。					
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：京都ならではの教育 ・京都の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。					
受 講 対 象	初任者研修対象教諭（小学校B、義務教育学校前期課程B、特別支援学校） ※該当者は全員受講すること。					
受 講 者 数	114名					
日 時	令和3年 7月29日（木） 10：30～17：00					
会 場	京都伝統工芸大学校（南丹市園部町二本松1－1）					
10:30 10:45 12:00 13:00 15:45 17:00	講義題等		内 容			
	挨拶	京都伝統工芸大学校	校 長	新 谷 由貴代		
	講 義	ふるさと京都に息づく伝統と文化	・「ふるさと京都」の伝統や文化についての理解を深め、教育内容の充実、学校での授業に生かす。			
		京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健		
	実 習	体験活動・施設見学	・グループごとに体験活動及び施設見学を行い、伝統や文化を尊重する心や態度を育む教育活動及び教材の開発や活用について学ぶ。			
		京都伝統工芸大学校 京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健 各 担 当		
	研 究 協 議	講義・体験をどのように生かすか	・講義や体験を教育現場に生かす視点を協議し、今後の指導の見通しを持つ。			
		京都伝統工芸大学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 授 主任研究主事兼指導主事 主任研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究員 研究員 教師力向上アドバイザー 教師力向上アドバイザー 教師力向上総括アドバイザー	工 藤 良 健 杉 本 里 佳 針 尾 有章子 島 田 祐 里 堀 川 泰 雅 山 崎 亮 太 中 友 明 越 智 雅 之 高 光 宗 是		
	そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスク着用、手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……タオル、飲料、昼食（学内での不要な接触を避けるため、必ず持参してください。） ・注意点……事前に京都伝統工芸大学校のホームページを参照し、施設の概要を把握しておいてください。 更衣時の密を避けるため、更衣は行いません。実習に適した服装で、来校してください。（自家用車での来校はできません。） ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	107	体 系 区 分	基 本 研 修	主 催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者・新規採用者研修共通「京の伝統文化体験」講座d 実施要項					
講座のねらい	京都の伝統にふれる体験を通して、「ふるさと京都」について学び、伝統や文化に関する学習等につなぐ視点をもつ。				
京都府教員等の 資質能力の 向上に関する 指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：京都ならではの教育 ・京都の自然、歴史、伝統・文化について自らの理解を深めるとともに、児童生徒の学習を構想し実践できる。				
受 講 対 象	初任者研修対象教諭（中学校B、義務教育学校後期課程B、高等学校B） ※該当者は全員受講すること。				
受 講 者 数	76名				
日 時	令和3年 7月30日（金） 10：30～17：00				
会 場	京都伝統工芸大学校（南丹市園部町二本松1－1）				
10:30 10:45 12:00 13:00 15:45 17:00	講義題等		内 容		
	挨拶	京都伝統工芸大学校	校 長	新 谷 由貴代	
	講 義	ふるさと京都に息づく伝統と文化	・「ふるさと京都」の伝統や文化についての理解を深め、教育内容の充実、学校での授業に生かす。		
		京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健	
	実 習	体験活動・施設見学	・グループごとに体験活動及び施設見学を行い、伝統や文化を尊重する心や態度を育む教育活動及び教材の開発や活用について学ぶ。		
		京都伝統工芸大学校 京都伝統工芸大学校	教 授	工 藤 良 健 各 担 当	
	研 究 協 議	講義・体験をどのように生かすか	・講義や体験を教育現場に生かす視点を協議し、今後の指導の見通しを持つ。		
		京都伝統工芸大学校 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	教 授 主任研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究員 研究員 教師力向上アドバイザー	工 藤 良 健 針 尾 有章子 島 田 祐 里 岩 崎 佳 子 市 原 麻衣子 堀 川 泰 雅 山 崎 亮 太 竹 尾 章 彦	
	そ の 他				
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスク着用、手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……タオル、飲料、昼食（学内での不要な接触を避けるため、必ず持参してください。） ・注意点……事前に京都伝統工芸大学校のホームページを参照し、施設の概要を把握しておいてください。 更衣時の密を避けるため、更衣は行いません。実習に適した服装で、来校してください。（自家用車で来校はできません。） ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				